

第2回 水環境学会東北支部研究発表会 開催要領

平成26年10月29日

実行委員長 原田茂樹（宮城大学）、実行委員 岡田誠之（東北文化学園大学）、中野和典（日本大学）、矢野篤男（東北工業大学）、李玉友（東北大学）

1. 開催要領

1. 目的：支部会員および関連大学や研究機関の研究および技術研鑽と情報交換の場として開催します。
2. 日時：平成 27 年 1 月 10 日(土) 時間は追ってお知らせします
3. 会場：東北工業大学八木山キャンパス 1 号館 122 教室
4. 実施要領：口頭発表（12 分発表＋3 分質疑）の予定、原稿の書式は年会要旨の書式と同じです。ただし、ページ数は 2 ページとします（年会要旨執筆要綱を改変したものを 5. に示します）。
5. 発表内容：水環境に係わるあらゆる調査研究の成果を受け付けます。
6. 登壇者：学部生、大学院生、社会人（自称若手の方のみとさせていただきます）。著者は 3 名以下（登壇者＋指導者、もしくは登壇者＋協力者・指導者）とし、下記申し込みをお願いいたします。
7. 講演資格：連名者に、支部会員が含まれていれば可とします。
8. 優秀講演者表彰：若干名を表彰します。論文内容に加え、講演が簡潔明瞭で優れているもの、将来性を感じさせるもの、などを選考します。選考方法等については追ってお知らせします。
9. 参加費：社会人 2000 円、学生 1000 円（当日払い）下記申し込みをお願いいたします。
10. その他：発表会の後、簡単な懇談会(会場：東北工業大学 10 号館 1F Tohtech FORUM)を開催する予定です。詳細は別途連絡いたしますが、下記申し込みをお願いいたします。

2. スケジュール

平成 26 年	10 月 29 日(水)	開催案内通知
	11 月 21 日(金)	発表論文のエントリー、および事前参加申し込み締め切り
	12 月 22 日(月)	発表論文要旨締め切り
平成 27 年	1 月 10 日(土)	第2回 水環境学会東北支部研究発表会

3. 発表論文エントリー

1. 下記の記入例の記載内容について、11月21日までにE-mailにて送付下さい。
2. エントリー申し込みおよび要旨原稿の送り先: 宮城大学食産業学部(原田茂樹: haradas@myu.ac.jp)
3. エントリーシート記入例

1.発表者氏名	〇〇〇〇1)、△△△△2) (登壇者に○印を付けてください。)
2.発表者所属	1)△△株式会社 2)〇〇大学 □□学部 △△△△学科
3.発表者連絡先	Eメール：〇〇〇〇〇〇〇、TEL：〇〇〇〇〇〇〇〇
4.発表題目	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

4. 事前申し込み

1. 下記の記入例の記載内容について、11月21日までにE-mailにて送付下さい。
2. 事前申し込み送り先: 宮城大学食産業学部(原田茂樹: haradas@myu.ac.jp)
3. 事前申し込みシート記入例

第2回 水環境学会東北支部研究発表会 参加申し込み用紙				
通し番号	氏名	所属	発表会	懇談会
1	〇〇〇〇		○	○
2	△△△△		○	×
...				

5. 講演要旨原稿の作成要領: 日本水環境学会 年会講演集原稿執筆・講演発表要領を改変したものです。

講演要旨集は記録として残るものであり、講演要旨作成にあたっては、題目や発表者(所属)を正確に記載するとともに、図表等は情報・内容がきちんと読み取れるものである必要があります。

1. 原稿作成方法

- (1) 原稿枚数は、図表も含め2枚です。
- (2) 原稿には左右各15mm、上20mm、下25mmの余白を取り、その枠内に全ての内容が収まるようにしてください。
- (3) 原稿の文字は9~10ポイントの活字(1行45字を目安)とし、行数は50行を目安としてください。使用できるフォントはMS明朝、MSゴシック、Times New Roman、Arial およびSymbolのみとします。
- (4) 題目、発表者の所属および氏名は、上から1~6行に記入してください。題目は本文よりも大きな活字あるいはゴシック体とし、中央揃えにしてください。発表者の所属および氏名は右寄せとし、登壇者の氏名の前に○印を付けてください。
- (5) 上から5~6行目に、英語で、題目、発表者の氏名および所属をコンマ区切りでこの順に続けて記入してください。所属は、括弧書きとし、できるだけ省略した記載法を用いてください。タイトルは前置詞、接続詞等以外の単語の最初の文字を大文字にしてください。英語での原稿の場合、この要領で日本語を記入してください。
- (6) 本文は2段組(中央空白5mm程度)とし、7行目から書き始めてください。本文は、目的、実験方法、結果、考察、結論などの項に分け、それぞれの文頭にこれらを明示してください。研究内容によりこれらの項に分けにくい場合は、項の一部を省略してもかまいませんが、上記に相当する内容を必要とします。
- (7) 記号や略号などは、「水環境学会誌」論文等執筆要領に倣ってください(水環境学会ウェブサイトの水環境学会誌の投稿要領に掲載、<http://www.jswe.or.jp/publications/guidelines/index.html>)。
- (8) 特定の商品の宣伝と思われるもの、内容が不相当と認められるもの、あるいは本執筆要領に沿わない原稿は、返却もしくは訂正を求める事があります。

2. 図表の作成方法

- (1) 図表は黒色で鮮明に作成し、細かい字や図は避けてください。特にExcel等で作成した図表を縮小して貼り付ける場合、縦軸、横軸や凡例のフォントが小さくなりすぎる傾向があります。
- (2) カラーで作成した図表等を含む原稿は、モノクロでコピーもしくは印刷し、きちんと判読できることを確認してください。特に、写真や地図はモノクロでは読み取れないことがあります。

3. 要旨原稿のチェックリスト

- ☐ 余白は左右各15mm、上20mm、下25mm
- ☐ タイトルは大きい文字かゴシック体
- ☐ 登壇者氏名の前には○を記載
- ☐ 発表者所属、氏名は右寄せ
- ☐ 英文のタイトル、発表者氏名(所属)は左寄せ、コンマ区切り、改行不要
- ☐ 図表はモノクロで判読できることを確認
- ☐ 図の縦軸、横軸、凡例の表示を確認
- ☐ 図表の文字は判読に十分な大きさを確保
- ☐ PDFは「印刷」で作成
- ☐ PDFファイルの大きさは800KB未満